

学校法人大庭学園
大庭理事長提出資料

沖縄離島活性化と 福祉専門学校の役割



沖縄福祉保育専門学校

なぜ離島で福祉教育

【日本・沖縄・離島のこれからの未来】

※**少子・高齢化・人口の減少**は日本(離島)の問題



☞ 保育所の数と保育士の人材確保充実を図ること
で少子化対策

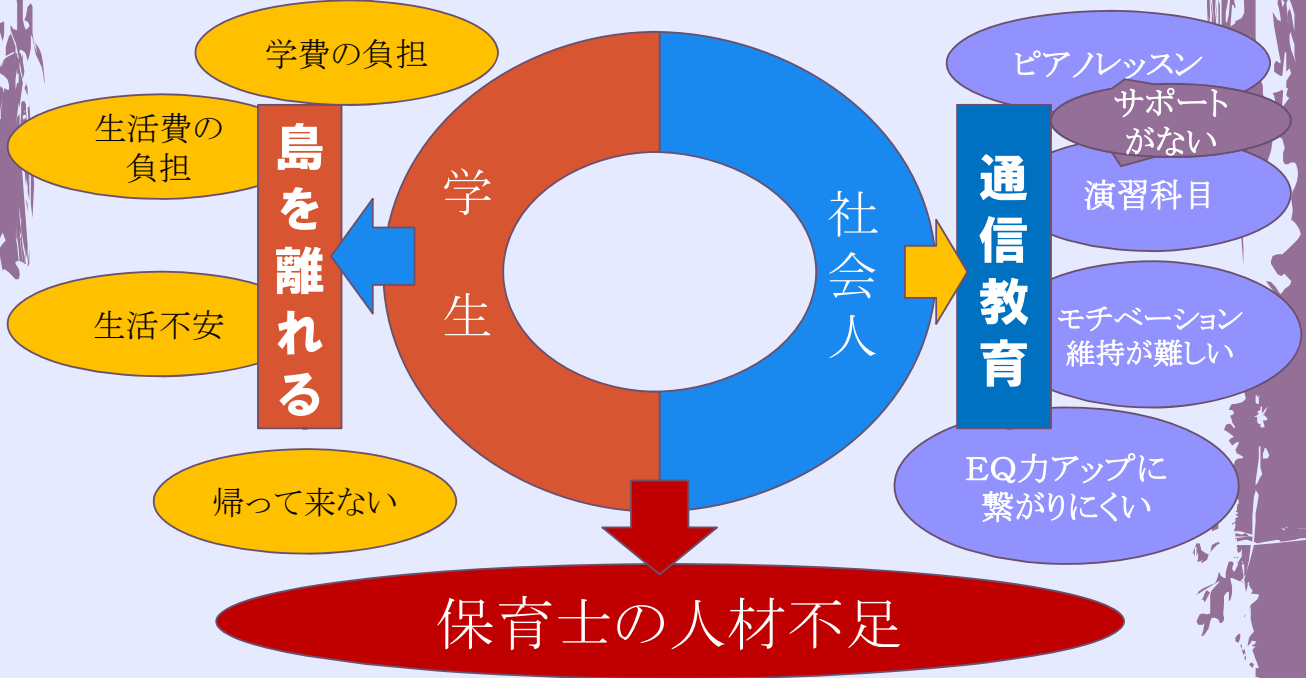
【福祉の専門学校ができること】

※島で福祉教育環境を提供充実させ、**福祉人材
確保と生活活性化(少子化対策)**に貢献する

島の人々の教育環境格差

「費用負担」の問題

「学習の質」の問題



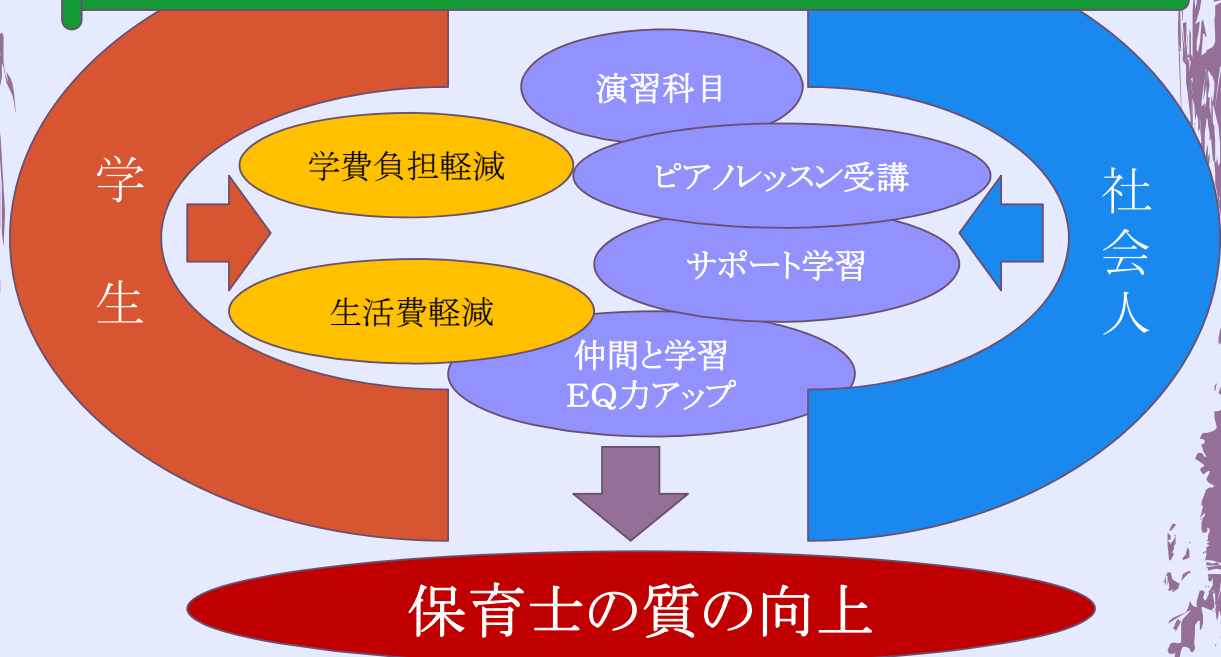
島で資格取得⇒福祉人材確保

島で働きながら学べる環境づくり...で



島で専門教育

島で働きながら学べる環境⇒教育格差改善



教育の質向上のしくみ

通信教育

個人学習

レポート
+
試験
+
スクーリング
+
実習

サポート授業

集団学習

映像ライブ授業
+
対面授業
による

レポート試験対策
+
ピアレッスン
+
実習事前・事後指導

×

=

教育の質の向上

学習システムと学費

充実

	1年	2年	学習方法	
科目数	29科目	19科目	レポート 試験 スクーリング	サポート授業
	4科目	2科目	実習	実習サポート
取得可能資格	保育士資格 幼稚園教諭二種免許 社会福祉主事任用資格 豊岡短期大学卒業証明書(短期大学士)			
学費	1年	2年	合計	※保育士修学 資金貸付事業 対象
	827,000円	633,400円	1,460,400円	

本島と同じ

今後の課題

【今後の課題】

1. 学生数の確保(いつまでニーズがあるのか)
2. 子どもの貧困問題
3. 介護へ繋げられるか(介護の人材不足はより深刻)

【対策案】

1. 保育士のための開校や少人数でも運営できる仕組み作り
2. 様々な補助制度の組み合わせ
3. 介護福祉士養成科との併設